

Q

副鼻腔炎からくる頭痛の対処法を教えてほしい

1年ほど前、頭痛で神経内科に受診したところ、副鼻腔炎が原因ではないかといわれました。そのときは、たまっているうみが少ないので、手術をするほどではないといわれ、痛み止めをもらって帰りました。ただ、今でも鼻の脳がどんよりと重いときに頭痛がおこります。手で押したり、鼻をかんだりしてうみを出すようにしていますが、よくなりません。耳鼻咽喉科を教えてください。

● 加藤／手嶌聰／女性

健康トラブル



かぜをこじらせないように気をつけ
炎症の程度に合わせた治療を行いま

大河原 大次 五島明峰科 日本地大河原タリニアの分布 (東京都)

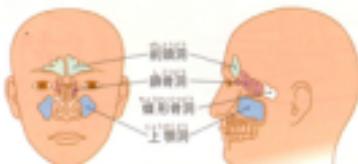
副鼻腔炎は鼻の代表的な病気の一つですが、蓄膿症といったほうがかりやすい病名かもしれません。顎洞の前面には、ほったにある顎洞、口と鼻の間にある眞珠洞、の奥にある蝶形骨洞、それにおおむねある前頭洞という骨でできた空洞がある。

症候としては粘り気が強くてのついた鼻汁、鼻閉（鼻詰まり）が主ですが、相談者のように頭痛の症状も持続しております。ほづてたの痛みあります。今日の痛みや歯の痛みがあるといふことがあります。鼻の中を診察したり、レントゲンや手触検で調べると鼻詰まり

と顎が勝れたり、口の中まで進んで失明することもあります。痛みをやわらげるだけでもなく、根本的な治療薬の専門家を受けるためにも咀嚼嚥料の専門医に相談するといいをおすすめします。

朝晨練の位置

副鼻腔は、鼻の周囲にある前頭洞、蝶骨洞、蝶形骨洞、上頸洞という4つの空洞のことで、それぞれ鼻の中でも狭い通路でつながっている。副鼻腔炎ではここにうみがたまる。



かのたやむの個みに専門の先生が面接してくれます

● 感心の言葉「あれはよく『世界をやる気の説教』みたい」、『世界』はひょんな事ながら彼の本題から離れていた。『世界』は、一見、『世界をやる気の説教』の如きで、『世界』の問題が問題化する事は、何とも思えない。しかし、『世界』は、必ずしも、『世界をやる気の説教』ではない。『世界』は、必ずしも、『世界をやる気の説教』ではない。『世界』は、必ずしも、『世界をやる気の説教』ではない。